

集会案内

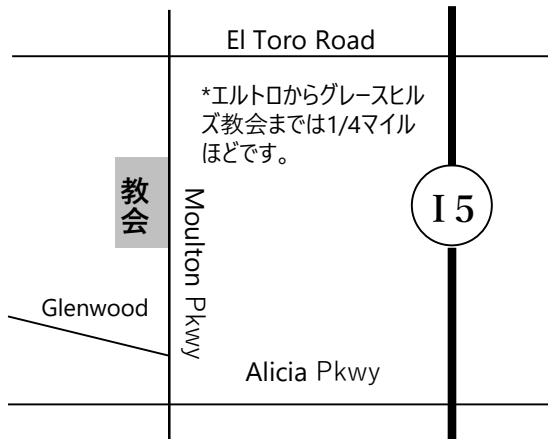
毎週日： 祈 禱 会 1 : 1 5 p m - 1 : 4 5 p m
礼 拝 2 : 0 0 p m - 3 : 2 0 p m
茶 菓 3 : 3 0 p m - 3 : 5 0 p m
聖書研究 4 : 0 0 p m - 4 : 5 0 p m

毎月 1 回： 家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン
1 0 : 3 0 a m ~ 昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第 1 バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 13 年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

教会の地図



ホームページ: www.irvinihongokyoikai.org

 Irvine Nihongo Kyokai

連絡先：
杉村 宰 牧師 電話： (7 1 4) 5 2 7 - 1 4 5 6
Eメール： sugimura1950@gmail.com
田畑 彰 牧師 電話： (9 4 9) 7 0 1 - 6 5 0 2
Eメール： mt.moriya77@gmail.com

Rev. Tsukasa Sugimura

◎石川 「初孫」①
先週のサンデー(二〇一八年十一月十八日)にはオレンジ郡教会でアーバイン教会と合同の感謝祭礼拝が執り行われた。階下では英語部が礼拝をし、日本語部は二階でとなった。アーバイン教会からは十四名ほどの人たちが参加した。十三年前にオレンジ郡教会の第二礼拝という形式で始まったアーバインの群れとは、時折このようにして一緒に礼拝をしてきたのである。僕にとって、久しぶりにお会いする方々ばかりで胸が一杯であった。僕はこの教会で二十七年間、牧会をしてきた訳だが、礼拝で賛美をしていると、往時のことがしのばれて、感謝と感激の涙が溢れてきて仕方がなかった。その後も英語部と一緒に食事会があり、久しぶりに会う人々に喜びは尽きなかった。その後も英語部と一緒にその夕方のこと、娘から電話が掛かってきた。泣いている。一瞬何か大変なことが起こったのではないかと思ひ、ドキッとした。娘は声がつまって話せない。夫の大地君が電話にでた。実はその夜の七時十五分に帝王切開をして、出産するといふのである。娘はその日の午後から陣痛が始まり、それが次第に強くなったので、医者はその日のうちにオペをする決断をしたのだという。これまで六週間の間、娘はトールレンス・メモリアル病院で絶対安静を強いられてきた。その間、大地君と一緒に病室に寝泊まりして看護してきた。予定日は来年の一月十日なのだが、娘の場合、三十四週まで待てば、それからはいつ出産しても大丈夫という診断だったので、それを過ぎた十二月一日に出産という目標を掲げてきたのだ。だが、三十二週に入っていたこのサンデーに突然、陣痛が起り、予定を変更することになったのだ。

十月七日のサンデーのこと、娘たちはベイビー・ムーンという短い旅にでた。日帰りでサンディエゴに行ったのだ。ところが、その日、二回にわたって少量の破水があった。それでこれ以上、何かがあったら大変だということで、泊まらずに、サイプレスにある拙宅で泊まることにしたのである。その夜、娘たちは家でくつろぎ、そろそろ就眠しようとしてシャワーをとっていた時に、娘は大量の破水をした。そこで急遽、掛かり付けの医師に連絡し、緊急入院することになった。それから絶対安静の日々が続いていたのだ。

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。